

別紙1

各研修施設で経験可能な項目と経験すべき症例数一覧

	項目	行動目標	
I	救急医学総論		
II	病院前救急医療		
III	心肺蘇生法・救急心血管治療	二次救命処置 緊急薬剤投与 心拍再開後集中治療管理	15例（必須：全項目5例以上）
IV	ショック	各種ショックの基本初期診療	5例（必須）
V	救急初期診療		
VI	救急手技・処置	緊急気管挿管 電気ショック（同期・非同期） 胸腺トロンボリチン 中心静脈カテーテル 動脈カニューレシジョン 緊急経気管挿管 胃管挿入・胃洗浄 腰椎穿刺 創傷処置（汚染前の処置） 簡単な骨折の整復と固定 緊急気管支鏡検査 人工呼吸器による呼吸管理 緊急血液浄化法 重症患者の栄養評価・栄養管理 重症患者の鎮痛・鎮静管理	45例（必須：全項目3例以上）
		気管切開 瞳孔反射・角膜反射・切開 緊急経動脈的経ヘパシシング 心臓穿刺・心臓閉塞術 開胸式心マッサージ 肺動脈カテーテル挿入 IABP PCPS 大動脈遮断用バルンカテーテル 消化管内視鏡 イレウス管 SBチチューブ 腹腔穿刺・腹腔洗浄 ICPモニタリング 腹腔（膀胱）内圧測定 膀胱内圧測定 減張切開 緊急IVR 全身麻酔 脳死判定	30例（選択：各項目3例以上）
VII	救急症候に対する診療	意識障害 失神 めまい 頭痛 痙攣 運動麻痺・感覚消失・鎮麻 胸痛 動悸 低血圧緊急症 呼吸困難 咳・痰・咯血 吐血・下血 腹痛 悪心・嘔吐 下痢 腰痛・背部痛 乏尿・無尿 発熱・高体温 倦怠感・脱力感 皮疹 精神症候	30例
VIII	急性疾患に対する診療	神経系疾患 心血管系疾患 呼吸器系疾患 消化器系疾患 代謝・内分泌系疾患 血液・免疫系疾患 運動器系疾患 特殊感染症	15例（選択：各項目3例以上）
IX	外因性救急に対する診療	頭部外傷 首尾・頸椎損傷 顔面・頭部外傷 胸部外傷 腹部外傷 骨盤外傷 四肢外傷 多発外傷 重症熱傷・気道熱傷・化学熱傷・電撃傷 急性中毒 環境障害（熱中症・低体温症・減圧症等）・溺水 気道異物と食道異物 刺刺傷 アナフィラキシー	20例（選択：各項目3例以上）
X	小児および特殊救急に対する診療	小児科領域 精神科領域 産婦人科領域 泌尿器科領域 眼科領域 耳鼻咽喉科領域	6例（選択：各項目3例以上）
XI	重症患者に対する診療	頭蓋内圧亢進の管理 急性呼吸不全（ARDS）の呼吸管理 急性心不全の循環管理 急性肝障害および肝不全の管理 Acute Kidney Injuryの管理 敗血症の管理 多臓器不全の管理 電解質・酸塩基平衡異常の管理 凝固・線溶系異常の管理 救急・集中治療領域の感染症	20例（選択：各項目3例以上）
XII	災害医療		
XIII	救急医療の質の評価・安全管理		
XIV	救急医療と医事法制		
XV	医療倫理		